

秋季慰霊祭を挙行 秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨場

千鳥ヶ淵戦没者墓苑

10月18日、東京・千代田区の千鳥ヶ淵戦没者墓苑で秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨場の秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨場のもと、秋季慰霊祭がしめやかに執り行われた。今年もコロナウイルス感染防止の観点から規模を縮小して行われ、全国の遺族代表、同墓苑奉仕会会員、陸海空自衛隊部隊などが参拝し、戦没者の冥福を祈った。

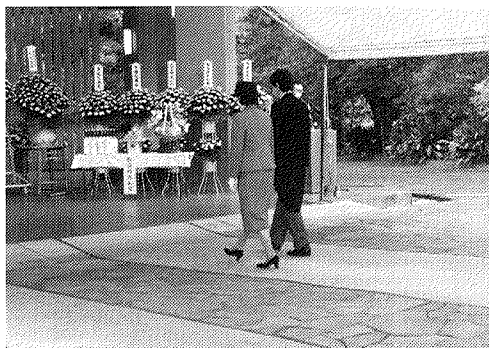
秋季慰霊祭は、内閣総理大臣代理、日本遺族会代表として水落敏栄会長らが参列し午後1時、秋篠宮皇嗣同妃両殿下御臨

場で行われた。開式の辞に次いで、航空自衛隊東京中央音楽隊による国歌が吹奏され、献茶の儀、千鳥ヶ淵

戦没者墓苑奉仕会会長式辞、昭和天皇御製奉誦、上皇陛下御製奉誦、童謡唱歌奉唱では音羽ゆりかご会による「海ゆかば」

「里の秋」「みかんの花咲く丘の3曲が奉唱された。内閣総理大臣による追悼の辞(代理代読)に引き続き、参列者一同が起立するなか、秋篠宮皇嗣同妃両殿下が墓前に進まれご英霊に対し深々と御拝礼、両殿下に合わせ参列者一同が拝礼し、黙禱を捧げた。

秋篠宮皇嗣同妃両殿下が御退場の後、陸・海・空自衛隊部隊が拝礼、水落敏栄会長をはじめ来賓の献花が行われ、遺族ら参列者の焼香と続き、厳粛のうちに式典は終了した。



御拝礼に向かわれる秋篠宮皇嗣同妃両殿下
=10月18日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で



献花を終えた水落敏栄本会会長
=10月18日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で

現地調査を実施 南方4地域で

南方4地域で

日本遺族会は9月から10月にかけて日本戦没者遺骨収集推進協会による海外4地域(マリアナ諸島、パラオ諸島、インド、東部ニューギニア)の現地調査派遣に参加協力した。

マリアナ諸島

マリアナ諸島現地調査第4次派遣は、9月14日から29日の期間で、本会から2人が参加協力してニアン島を調査した。

パラオ諸島

パラオ諸島現地調査第3次派遣は、9月15日か

ら28日の期間で、本会から2人が参加し、ペリリニュー島、アングウル島、ゲトブス島を2班に分けて調査した。

アングウル島は資料調査に基づき発見された「サイパン日本人墓地」の発掘調査に特化し推定10柱の遺骨を収容した。また、ゲトブス島では推定3柱の遺骨を収容し、いずれも日本人戦没者である蓋然性が高いと判断した遺骨を一時保管場所

に安置した。今回ペリリニュー島では

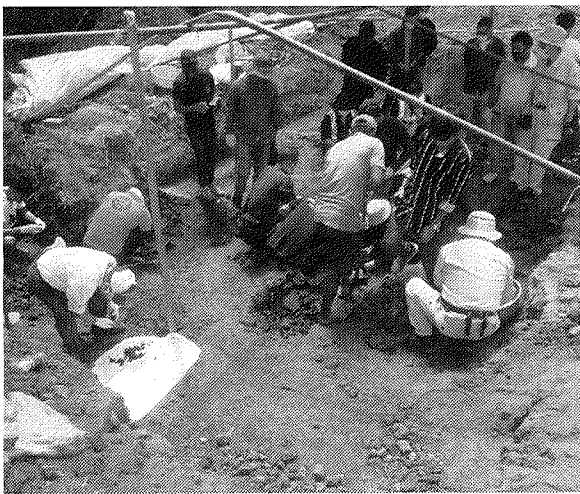
みんなんで参拝 衆・参国会議員

令和4年10月18日、「みんなんで靖国神社に参拝する国会議員の会」で参拝した90人の衆・参議員は次のとおり。

議員本人参拝
衆議院
【自由民主党】逢沢一郎、東国幹、あべ俊子、石井拓、石川昭政、石橋林太郎、石原正敬、井上信治

現地住民の協力を得て、2019年に発見されたボッサンバムの埋葬場所を試掘して日本人戦没者である蓋然性が高いと判断した推定5柱の遺骨を収容し、現地の一時保管場所に安置し、DNA鑑定のために採取した検体は本邦に送還した。

また、今後の各州への派遣について医療体制や治安状況等を調査した。



派遣団員が立ち合い現地住民の協力のもと、埋葬地の遺骨を収容
=インド マニプル州ボッサンバムで

ミャンマー小学校 修繕募金のお礼

ミャンマー小学校修繕募金にご賛同いただいた方に対して、お礼申すにあたり、都道府県名に

うえの賢一郎、衛藤佐士郎、大串正樹、大西英男、奥野信亮、尾崎正直、小里泰弘、梶山弘志、加藤竜祥、川崎ひとと、北村誠吾、小島敏文、小寺裕雄、櫻田義孝、佐々木紀、柴山昌彦、新谷正義、杉田水脈、鈴木英敏、鈴木淳司、鈴木貴子、関芳弘、高島修一、田中良生、田村憲久、塚田一郎、富樫博之、中川郁子、中谷真一、中野英幸、西田昭二、根本幸典、橋本岳、長谷川淳二、平沼正一郎、古川康、古屋圭司、堀内詔子、三ツ林裕巳、宮内秀樹、宮澤博行、務台俊介、武藤谷治、保岡宏武、山下貴司、山田美樹、山本左近、若林健太、和田義

居住地が特定できない場合があるので、省略する。
賛同名(敬称略)・カ
タカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)
ナカシマノブコ(以上、10月1日から10月末日まで)ございました。

第2ブロック会議 新潟で開催

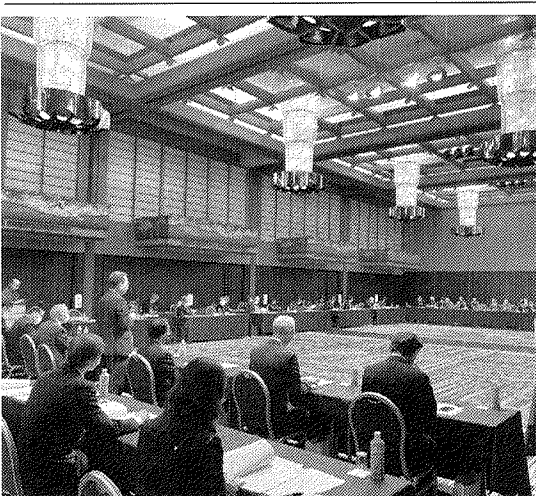
10月20日新潟県の月岡温泉ホテル泉慶で第2ブロック会議が開催された。関東甲信越静地域の1都10県の代表が参集し、各都県の提出議題青年部育成、遺族会活動の今後、国内民間建立慰霊碑維持管理、遺留品返還事業等が話し合われた。

書面決議で承認 理事評議員の一部改選

本会は、第17回評議員会を開催することなく提案事項につき書面による同意決議が諮られた。議案は①本会評議員の一部改選について②本会理事の一部改選について③本会監事の逝去に伴う新たな監事の選任についての決議事項が何れも書

【日本維新の会】阿部弘樹、池畑浩太郎、奥下剛光、高橋英明、堀井健賢、岬麻紀、和田有一朗
【国民民主党】鈴木敦
【無所属】仁木博文、福島伸亨
【自由民主党】青山繁晴、有村淳子、衛藤晟一、加

知恵を出し合いました。新型コロナウイルス感染拡大のため2年ぶりの開催となったブロック会議は、討議終了後、女性部長会が開催され、部内



第2ブロック会議で挨拶に立つ水落敏栄本会会長
=10月20日、新潟県で

本会の評議員会

本会が11月7日以降、開催した各種会議は次の通り。
▼常務理事会 11月7日
①英霊顕彰・処遇改善運動の経過並びに今後運動方法②第77回全国戦没者遺族大会の運営③

令和4年度上半期収支計算書④広報強化による組織継承(青年部育成)と平和の語り部の展開⑤本会役員等・事務局職員等の旅費支給規定の一部改正について。

監事

宮城県 高橋義雄
11月8日

昭和館 巡回特別企画展 神奈川県と沖縄県で開催

昭和館では、毎年2カ所で開催特別企画展を開催しており、今年度は神奈川県と沖縄県で行う。神奈川県では、横浜市民ギャラリーあざみ野で、「くらしにみる昭和の時代 神奈川展」が、来たる11月18日より始まる。本展では、神奈川県にゆかりのある実物資料や写真を交えながら、戦中・戦後における人々のくらしとその労苦について紹介する。

東京都の九段下にある昭和館では、来館が難しい遺族等が見学できるよう、常設展示室をコンパクトにした展示を各地で



妻への手紙

陸軍上等兵 橋場 勝太郎
昭和十九年十一月五日
中華民國湖南省にて戦病死
北海道釧路市富士見町出身 三十三歳

前略 勝紀、美恵子変はりなきや。良く御両親に仕へ懸命に二子の養育を成し居る事と思ふ。自分は遠か中支の一角で深み行く秋を感じつつ、元気で御奉公して居る故安心ありたし。勝紀大きくなつた事であらう。我儘せず良い子供に育ててほしい。千鶴子へよろしく。お前も身体を大切にしてくれ。皆の健康を祈つて居る。
尚、助宗の子、筋子、イカ、タコの粕漬け、鰯、鮭等、なんでも良いから正月に間に合ふ様に送つて欲しい。楽しみにして居る。

朝枝殿

草々 勝太郎

【令和四年十一月靖国神社頭掲示
愛しきものへ】

の絵や横浜検疫所で使用されていたDDT撒粉器など、神奈川県にゆかりのある資料を含めて、昭和10年代から昭和30年代までの実物資料・写真・映像を50点ほど展示する。沖縄県では、「くらしにみる昭和の時代 沖縄展」と題し、一般財団法人沖縄県遺族連合会および日本遺族会第5ブロックの協力で、11月30日より12月10日にかけて、那覇市民ギャラリーを会場とする。東京にある国立施設「展」と題し、一般財団法人神奈川県遺族会および日本遺族会第2ブロックの協力で、戦中・戦後における人々のくらしとその労苦について紹介する。箱根に疎開した学童

のしょうけい館・平和祈念展示資料館とあわせて3館連携企画展を行う。昭和館は、「くらしにみる昭和の時代 神奈川展」と題し、一般財団法人神奈川県遺族会および日本遺族会第2ブロックの協力で、戦中・戦後における人々のくらしとその労苦について紹介する。箱根に疎開した学童



日章旗を遺族へ返還

佐賀県神埼市で

本会が厚生労働省からの委託を受け実施している「戦没者等の遺留品返還に伴う調査」事業で、OBONサエティから本会に照会があった日章旗について、佐賀県で遺族が判明し返還された。日章旗は、神埼市脊振町出身の佐藤守男さんのもので、佐賀県遺族会、神埼市脊振遺族会の調査で、遺族が判明した。守男さんは、歩兵第78連隊に所属し、昭和18年10月4日、東部ニューギニアで24歳の若さで戦死している。



返還された日章旗の前に取材に応じる佐藤守男さん=10月24日、神埼市

九段会館テラス

宴会場 会議室の予約はじまる

登録有形文化財である「旧九段会館」を一部保存・復元しながら建て替えた「九段会館テラス」が10月にグランドオープンした。88年の時を超え新たに生まれ変わった舞台は、現代建築と歴史が融合するレトロモダンな空間。施設は東京の中心九段下駅、徒歩1分という好立地、北の丸公園とお濠に面した眺望に優れたロケーションにある。日章旗は、すでに他界した守男さんの弟博之さんの妻淑子さんが受け取り、「(守男さん)にお会いしたことはないが、写真の顔が主人にそっくりで親しみを感じていた」と話した。返還式終了後、淑子さんは、裏山に建立されている、脊振地区から出征し戦死した23名の兵士の慰霊碑を訪れ、「佐藤守男之碑」と刻まれた慰霊碑の前で手を合わせ、日章旗が故郷に戻ってきたことを報告した。



登録有形文化財の旧九段会館(保存部分)と現代建築が融合する「九段会館テラス」

地方だより

- ▼群馬県 9月16日 群馬県遺族の会幹部研修会(180人)
- ▼埼玉県 9月26日 一般財団法人埼玉県遺族連合会創立75周年記念式典(410人)
- ▼千葉県 9月28日 女性部靖国神社参拝並び75回語り部事業(40人)
- ▼徳島県 10月8日 第75回語り部事業(40人)
- ▼新潟県 9月30日 第71回新潟県戦没者慰霊遺族大会(52人)
- ▼兵庫県 10月1日 兵庫県遺族会令和4年度戦没学徒追悼式(40人)
- ▼徳島県 10月8日 第75回語り部事業(40人)

『九段短歌』

休載のお知らせ

九段短歌は新しい選者が決定するまでの間、休載とさせていただきます。

訂正

本紙10月(第862号)発行の1面前文の「創立75周年記念式典の日付を9月21日と記載いたしました。正しくは9月12日の誤りでした。ここに訂正し深謝いたします。

ミャンマー(旧ビルマ) 小学校修繕募金のおお願い

日本遺族会では、ミャンマー(旧ビルマ)に建設寄贈した小学校の修繕費用について寄付金を募っております。先の大戦で18万の将兵が散華されたミャンマーの子供たちのためヤンゴン、アキャブ、ペギーに3校の小学校を建設し、竣工贈呈をいたしました。建設から20数年が経過し、校舎等も老朽化が進んでいることから、この度修繕費用を募ることといたしました。関係ご遺族をはじめ、広くご遺族の皆様からのご支援をお願いいたします。

銀行名：三井住友銀行 神田支店
口座番号：当座預金1015126
口座名：一般財団法人 日本遺族会
〒100-0001 東京都千代田区二丁目二番二号